

全数報告の感染症

- 1 類感染症: 報告なし
- 2 類感染症: 結核 241 例
- 3 類感染症: 細菌性赤痢 12 例 (感染地域: 静岡県 1 例、国内 (都道府県不明) 1 例、中国 7 例、インド 2 例、セネガル 1 例)、腸管出血性大腸菌感染症 142 例 (うち有症者 99 例、うち HUS 4 例、死亡なし) [感染地域: 国内 139 例、韓国 2 例、国外 (国不明) 1 例] 国内の多い感染地域: 大阪府 (18 例)、愛知県 (11 例)、京都府 (10 例)、東京都 (9 例)、兵庫県 (8 例) 年齢群: 10 歳未満 (43 例)、10 代 (31 例)、20 代 (19 例)、30 代 (20 例)、40 代 (7 例)、50 代 (10 例)、60 代 (3 例)、70 歳以上 (9 例) 血清型・毒素型: O157 VT1・VT2 (72 例)、O157 VT2 (36 例)、O26 VT1 (10 例)、O111 VT1 (4 例)、O165 VT2 (3 例)、O91 VT1 (2 例)、O157 VT1 (2 例)、O26 VT1・VT2 (1 例)、O103 VT1 (1 例)、O111 VT1・VT2 (1 例)、その他/不明 (10 例)、腸チフス 2 例 (感染地域: 埼玉県 1 例、フィリピン/インドネシア 1 例)、パラチフス 1 例 (感染地域: インド)
- 4 類感染症: A 型肝炎 2 例 (感染地域: 新潟県 1 例、山口県 1 例)、デング熱 5 例 (感染地域: インド 2 例、カンボジア 1 例、インドネシア 1 例、バングラデシュ 1 例)、日本紅斑熱 2 例 (感染地域: 三重県 1 例、和歌山県 1 例)、マラリア 2 例 三日熱 1 例 感染地域: マレーシア/韓国 原虫種不明 1 例 感染地域: インドネシア、レジオネラ症 13 例 (肺炎型 12 例、ボンティアック型 1 例) [年齢群: 40 代 2 例、50 代 3 例、60 代 3 例、70 代 2 例、80 代 2 例、90 代 1 例] 感染地域: 兵庫県 2 例、北海道 1 例、宮城県 1 例、秋田県 1 例、茨城県 1 例、福井県 1 例、静岡県 1 例、広島県 1 例、神奈川県/静岡県 (温泉) 1 例、富山県 (温泉)/長野県 (温泉) 1 例、中国 2 例、レプトスピラ症 2 例 (感染地域: 宮崎県 1 例 (感染源: ネズミ)、マレーシア 1 例 (感染原因: 川での遊泳))
- 5 類感染症: アメーバ赤痢 8 例 (腸管アメーバ症 6 例、腸管外アメーバ症 1 例、腸管及び腸管外アメーバ症 1 例) [感染地域: すべて国内] 感染経路: 経口 1 例、性的接触 2 例 (異性間 1 例、同性間 1 例)、不明 5 例)、ウイルス性肝炎 4 例 B 型 2 例 感染経路: とともに不明 C 型 2 例 感染経路: とともに不明、急性脳炎 3 例 (麻疹ウイルス 1 例 (20 代)、病原体不明 2 例 (2 歳、7 歳))、クロイツフェルト・ヤコブ病 3 例 (孤発性プリオン病古典型 2 例、ゲルストマン・ストロイスラー・シャインカー病 1 例)、後天性免疫不全症候群 9 例 (無症候 5 例、AIDS 2 例、その他 2 例) [感染地域: 国内 8 例、国外 (国不明) 1 例] 感染経路: 性的接触 8 例 (異性間 1 例、同性間 6 例、異性間及び同性間 1 例)、不明 1 例)、髄膜炎/細菌性髄膜炎 1 例 (感染地域: 国内)、梅毒 8 例 (早期顕症 I 期 3 例、早期顕症 II 期 3 例、無症候 2 例)、破傷風 1 例 (60 代)、バンコマイシン耐性腸球菌感染症 1 例 (遺伝子型: VanC 1 例 菌検出検体: 創部の膿)

定点把握の対象となる 5 類感染症 (週報対象のもの)

インフルエンザ: 定点当たり報告数は 2 週連続で増加し、過去 5 年間の同時期 (前週、当該週、後週) と比較してかなり多い。都道府県別では沖縄県 (6.64)、大分県 (0.47)、香川県 (0.35)、静岡県 (0.19) が多い。  
 小児科定点報告疾患: RS ウイルス感染症は 292 例の報告があり、報告数は第 33 週以降増加が続いている。年齢別では、1 歳以下の報告数が全体の約 73% を占めている。咽頭結膜熱の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では高知県 (1.43)、長野県 (0.85)、佐賀県 (0.78) が多い。A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は第 34 週以降増加が続いており、過去 5 年間の同時期と比較してかなり多い。都道府県別では山形県 (1.93)、北海道 (1.87)、茨城県 (1.60)、鳥取県 (1.58) が多い。感染性胃腸炎の定点当たり報告数は第 34 週以降増加が続いており、過去 5 年間の同時期と比較してかなり多い。都道府県別では島根県 (8.2)、大分県 (7.3)、宮崎県 (6.2)、福井県 (5.1) が多い。水痘の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では大分県 (0.78)、和歌山県 (0.77)、福岡県 (0.71) が多い。手足口病の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では山形県 (4.7)、秋田県 (4.1)、宮城県 (3.4)、島根県 (2.7) が多い。伝染性紅斑の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では宮城県 (0.77)、秋田県 (0.66)、徳島県 (0.65) が多い。百日咳の定点当たり報告数は横ばいであったが、過去 5 年間の同時期と比較してかなり多い。都道府県別では栃木県 (0.15)、愛媛県 (0.08)、千葉県 (0.07)、長野県 (0.07) が多い。風しんの報告数は 8 例と減少した。都道府県別では和歌山県 2 例、北海道、埼玉県、千葉県、長野県、大阪府、岡山県から各 1 例の順であった。ヘルパンギーナの定点当たり報告数は第 31 週以降減少が続いているが、過去 5 年間の同時期と比較してかなり多い。都道府県別では新潟県 (4.9)、山形県 (3.7)、福島県 (3.7)、青森県 (3.4) が多い。麻しんの報告数は減少し、12 都道府県から 36 例の報告があった。都道府県別では福岡県 13 例、大阪府 8 例、千葉県、静岡県から各 3 例、東京都 2 例の順であった。流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は増加した。都道府県別では福井県 (1.09)、秋田県 (0.80)、高知県 (0.73)、福岡県 (0.73)、長崎県 (0.73) が多い。  
 基幹定点報告疾患: マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では沖縄県 (1.7)、福島県 (1.4)、鳥取県 (1.0)、宮城県 (0.9) が多い。成人麻しんの報告数は横ばいであり、6 道府県から 6 例の報告があった。都道府県別では、北海道、山形県、山梨県、大阪府、鳥取県、広島県から各 1 例であった。

1)	小児科定点											眼科定点		基幹定点								
	RS ウイルス感染症	咽頭結膜熱	菌咽頭炎	A 群溶血性レンサ球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	風しん	ヘルパンギーナ	麻しん	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	成人麻しん	
(定点当たり)																						
愛媛県	.2	.1	.5	3.0	.5	.5	.1	1.4	.1		.9		.5		2.5							
近県	香川県	.4	.5	.3	.3	2.6	.1	.1	.2	.7		.3		.2	.7							
	徳島県	.0	.2	.1	.5	2.3	.3		.7	.6	.0	.5		.3	.3							
	高知県			1.4	.5	1.7	.4	1.1	.5	.7		1.4		.7	.7							
全国	.1	.1	.3	.8	3.4	.4	.9	.2	.8	.0	1.3	.0	.3	.0	.7	.0	.1	.3	.0	.0	.0	
北海道	.1	.2	1.9	1.6	.4	.8	.3	.6	.0	.0	3.2	.0	.2	.0	.3			.3	.0	.0	.0	
東北	.0	.1	.2	.9	2.3	.5	3.1	.4	.8	.0	3.2	.0	.4	.0	.4		.0	.5	.0	.0	.0	
関東	.0	.0	.2	.9	3.3	.4	.8	.2	.9	.1	1.0	.0	.2	.1	.9	.0	.0	.2	.0	.0	.0	
甲信越北陸	.0	.0	.5	1.0	3.0	.5	.9	.4	.6	.0	2.7	.0	.3	.6	.1		.1	.2	.0	.0	.0	
東海	.0	.0	.2	.7	3.1	.3	.6	.2	.7	.0	1.2	.0	.3	.0	.4		.1	.3	.0	.0	.0	
近畿	.0	.1	.2	.7	3.5	.4	.4	.1	.8	.0	.6	.0	.3	.0	.4	.1	.1	.2	.0	.0	.0	
中国四国	.0	.1	.5	.7	3.8	.4	.5	.3	.9	.0	.8	.0	.3	.0	1.0		.2	.2	.0	.0	.0	
九州沖縄	.6	.3	.4	.7	4.6	.5	1.0	.1	1.0	.0	.8	.0	.5	.1	1.1		.0	.3	.0	.0	.0	

1) 高病原性鳥インフルエンザを除く。 2) 成人麻しんを除く。 3) 真菌性を含む。 4) オウム病は除く。(9月20日集計) 愛媛県基幹感染症情報センター

全国 全数把握感染症 第37週 (2007.9.10～9.16)

疾病名	二類 (2) 結核	三類感染症					四類感染症														五類感染症																
		(1) コレラ	(2) 細菌性赤痢	(3) 腸管出血性大腸菌感染症	(4) 腸チフス	(5) パラチフス	(1) E型肝炎	(3) A型肝炎	(4) エキノコックス症	(6) オウム病	(10) Q熱	(12) コクシジオイデス症	(18) つつが虫病	(19) デング熱	(23) 日本紅斑熱	(24) 日本脳炎	(28) ブルセラ症	(30) 発疹チフス	(32) ボツリヌス症	(33) マラリア	(35) ライム病	(39) レジオネラ症	(40) レプトスピラ症	(1) アメーバ赤痢	(2) ウイルス性肝炎 (E型及びA型肝炎を除く)	(3) 急性脳炎	(4) クリプトスポリジウム症	(5) クロイツフェルト・ヤコブ病	(6) 劇症型溶血性レンサ球菌感染症	(7) 後天性免疫不全症候群	(8) ジアルジア症	(9) 髄膜炎菌性髄膜炎	(10) 先天性風しん症候群	(11) 梅毒	(12) 破傷風	(13) ドウ球菌感染症	(14) パンコマイシン耐性腸球菌感染症
全 国	241	12	142	2	1	2							5	2					3		13	2	8	5	3		3		9	1		8	1		1		
第37週報告数	四 国	愛 媛 県	4		3																	1												1			
		香 川 県			2																																
		徳 島 県	5		1																																
		高 知 県	6																																		
	ブ ロ ッ ク 別	北 海 道	7	2	4																	1															
		東 北 道	17	5	8		1															2			1									1			
		関 東 圏	47	4	29	2								4						1		3	1	4	1			1		7		1	3				
		甲信越北陸	19		13																	2		1													
		東 海 道	32	1	20										1	1						1								1							
		近 畿 圏	38		44											1				2		2			2	3		1									
中国四国	40		12			1															2		1						1				2				
九州沖縄	41		12																		1	2										2	1				
週 推 移	全 国	37週	241	12	142	2	1	2						5	2					3		13	2	8	5	3		3		9	1		8	1		1	
		36週	232	5	147	1	2	1	1					1	2					1	1	10	2	11	1	2	1	3		11			7	1		2	
		35週	259	1	11	228	1		1		1				1	5				3		5	2	12	2				1	14	2		7	2			
		34週	274		17	181	2		1						3								9		12	7	1	1		1	14	1		11	3		2
2007年累積数	四 国	全 国	9466	10	370	3151	30	13	41	111	13	23	3	3	95	59	43	1	1		2	36	7	435	16	561	165	172	6	106	69	1009	35	13	478	68	53
		愛 媛 県	159		3	20				1		1											5		2	1	1		5	1	7			6			
		香 川 県	65		1	10				1													2		1	1	1		1	1	3			4			
		徳 島 県	92		1	16																				3			1	1	1			1		1	
	ブ ロ ッ ク 別	北 海 道	326		4	51	1		9	6	10	1									1	1	19		16	5	5		2	5	15			9	4	1	
		東 北 道	596	2	18	237	3	3	3	10		3			39	1					2		30		30	9	10		3	5	31		2	22	6	3	
		関 東 圏	2378	5	182	879	13	7	7	34	3	8		3	8	32	1					22	5	126	5	244	45	56	2	30	23	500	22	4	184	21	27
		甲信越北陸	598		13	300	2	1	1	6						9	1						46	1	23	9	12	2	8	4	24	2		16	5	4	
		東 海 道	1451		54	211	3		14	11		3				4	5	6				1		65		61	11	6		11	7	149	2	1	77	4	10
		近 畿 圏	1597	3	63	636	8	2	3	20		5			10	12	10		1			10		66		125	44	42		23	7	183	7	2	41	7	5
中国四国	1055		28	241			3	10		2	3		6	2	12	1				2		43		22	31	13	1	18	11	41	2	1	34	1	2		
九州沖縄	1465		8	596			1	14		1			19	6	14						1	40	10	40	11	28	1	11	7	66		3	95	20	1		

・医療機関での診断日をもとに集計。集計日以降の報告数は、次週以降の累積に反映されます。

・2007年4月からの法改正に伴い、疾病の追加および並び順を一部変更しました。

(2007.9.20集計)